

ふれあいネットワーク

福祉だより

第143号

平成27年10月20日
発行



「さあ、 いっぺ作るぞ!!」

なるせゆいっこの会では、彼岸に
合わせて高齢世帯を対象に、恒例の
おはぎ宅配サービスを実施しました。



こんなにたくさんできました！

編集・発行／社会福祉法人東成瀬村社会福祉協議会

〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1 TEL0182-47-2700 FAX0182-47-2750

東成瀬社協ホームページ <http://www.higashinaruse-shakyo.com>

Eメールアドレス sw.higashinaruse.akt@viola.ocn.ne.jp



佐々木会長の挨拶

ふれあい・いきがい・おもいやり

第43回社会福祉大会

★社会福祉協議会会長表彰

・社会福祉功労

東成瀬中学校

佐々木 隆 夫 (岩井川)

★秋田県共同募金会長表彰

・奉仕員功労

佐々木 徹 雄 (田子内)

★意見・体験発表

東成瀬小学校 6年

菅 原 充 希

高 橋 岳 斗

千 田 明

東成瀬中学校 3年

菅 原 颯 太

★大会宣言

佐々木 涼 香

佐 藤 紗 稀

(※敬称略)

また、講演は東京大学大学院教授の佐々木敏氏による「生活習慣病予防1位は禁煙、2位は？ぶれない食改善をあなたに」と題し減塩についてわかりやすく話してください、参加者は熱心に耳を傾けていました。

式典は福祉功労者の功績を称えた表彰に始まり、小中学生が「福祉」に対する意見・体験を発表してくれました。

前日からの豪雨で足元の悪い中、各関係機関・団体や福祉役員の方々を始め、地域住民の皆様のご協力を頂き、参加者は一八〇名余りを数えました。

去る七月二十五日、地域交流センターゆるるんにおいて「一人ひとりがその人らしくいきいきと暮らせる安心・安全な村づくり」の実現を目指して、大会が開催されました。



大会宣言を朗読する二人



講師の佐々木敏氏



表彰を受ける佐々木隆夫さん



椿川踊りの会「新花笠踊り唄」



なるせ児童館「ソーラン節」

たすけあい
チャリティーショー

福祉大会終了後は、司会者の高橋養榮さんと出演者の皆様のご協力により、ショーが行われ観客を魅了させました。



商工会女性部「成瀬音頭」



手倉踊り同好会「南部のふるさと」



成瀬 YOSAKOI 仙人響「いやさか AKITA」

社会福祉大会・体験発表より

支えの中で



東成瀬中学校 3年 菅 原 颯 太

福祉だより

僕は小学生のころから野球を続けてきました。最高学年として迎えた今年、監督に言われた言葉が印象に残っています。それは「野球人である前に、一人のよき中学生であれ。」という言葉です。初めはそのことについて深く考えることはありませんでした。しかし、中学校最後の大会を終えて、改めて「感謝」の意味について深く考えるようになりました。僕たちはこれまで、当たり前のように大好きな野球に取り組んできましたが、このように思い切り活動することができたのは、多くの方々に支えられてい

たお蔭だということに気づきました。僕たちは地域のみなさんに支えてもらっているのだらうか、とふと疑問に思いました。監督の言葉にある「一人のよき中学生」としてできることはないのだろうかと考えてみました。まず初めに考えたのは、地域の方々に元気にあいさつをすることです。二つ目に考えたのは、地域行事に積極的に参加することです。そして今年は初めて「ふれあいボランティア」への参加を申し込みました。この東成瀬村は気持ちの良いあいさつが飛び交うだけでなく、助け合いの心が村民全員にあると思います。将来もしかしたら僕はこの村で出る時が来るかもしれません。その時には、この村で学んだことを誇りに思い、精一杯頑張りたいです。そして、出身地を聞かれた時には、胸を張って「秋田県東成瀬村です」と答えた

いです。(一部抜粋)

ふれあうことの大切さ



東成瀬小学校 6年 菅 原 充 希

ぼくのおばあちゃんは、ぼくが小二の時買物先で倒れてしまいました。脳こうそくという病気でした。今では、りんごの里という施設でリハビリしながら暮らしています。ぼくは部活や用事のない日にはお母さんといっしょにおばあちゃんに会いに行っています。それを約四年間続けています。ぼくが行くたびに少しずつですが手足が動くようになってきている気がします。このことから大変なことが起きてもそれを乗り越えるため支えとなるなにかがあれば、おばあちゃんのようにリハビリなどをがんばれると思ったのでこれからも施設に通い続けたいな

と思いました。(一部抜粋)

ふれあうことの大切さ 野球が教えてくれたこと



東成瀬小学校 6年 高 橋 岳 斗

ぼくは、スポ少で東成瀬ブラザーズジュニアに所属しています。そして野球を通してたくさんの人とふれあう中でいろいろなことを学んでいます。その中で、ぼくが一番大切にしているのは「感謝の心」です。ぼくの周りには、一緒に泣いて一緒に笑える大好きなチームの仲間と、元気や勇気を与えてくれる心強い応援団がついています。常に、僕たちが野球を楽しめるよう、時には厳しく接してくれる大切な存在です。これからも、ぼくの仲間やぼくたちを応援してくれる人たちのふれあいをずっと大切にしながら、感謝の心で「ありがとう」を伝えていきたいと思っています。

(一部抜粋)

みんなの笑顔が私の福祉



東成瀬小学校 6年 千 田 明

「いつ、どんなときも笑顔を増やしたい」これはいつも私が心がけていることです。一昨年から私は金管バンド部として活動しています。そして昨年から幸寿苑で演奏会を行っています。初めは施設のみなさんがどのように迎えてくれるか心配でしたが、一人一人が笑顔で聞いてくれました。それは私の自信となってくれ、私に息づいています。私の「うれしい」という気持ち、自信は、たくさんの方々の笑顔からなっていると思います。たくさんの方が笑顔でいられる場所があるということが私自身をつくっているのです。

(一部抜粋)

ふれあいネットワーク情報

下期ネットワーク

連絡会

27年度下期のネットワーク連絡会が、11月4日より始まります。

日ごろの見守り・支え合い活動や、利用者の身体状況・生活環境等について、協力員が活動する上で困難なこと等の情報交換の場が設けられます。

また、新たに安心電話が必要な世帯等がないかについて検討したり、雪下ろしについても話合う予定です。利用者の皆さんが、不安なく冬を乗り切れるよう有意義なネットワーク連絡会にしたいと思いますので、ご協力よろしく願います。



安心電話について

ふれあい安心電話の要綱が変更されるのに伴い、現在安心電話を設置している利用者の利用申請等の手続きが再度必要となります。

お手数をお掛けしますが、社協職員が利用者宅に訪問しますので、ご不明な点は遠慮なくお尋ねください。

ふれあい安心電話の相談ボタンを押して頂くと、平日の8時半から17時半までは社協の事務所に繋がります。困ったことがあった時、連絡があるとき等、いつでも構いませんので、活用して頂きたいと思います。



ふれあい安心電話

地域支え合い通信

☆なるせゅいこの会

去る9月5日、岩手県陸前高田市コミュニティホールにおいて、立ち上げ支援講座が開催されました。

この講座で、鈴木春一會長が会の活動を紹介しました。



熱く語る鈴木会長

☆暮らしの安心サポート事業

徐排雪作業に困っている高齢者世帯、地域住民の支援を行うため、今年度も部落又は自治会、ボランティア団体等に除雪機を無償貸与いたします。

・貸与期間：12月1日～

3月31日

・貸付対象者：

部落及び自治会

ボランティア団体

詳しくは社協まで

(47-2700)

新しい職員が加わりました

にのみおこ
新野未央子

十月から社会福祉協議会で業務を行うことになりました。

岩井川地区出身で、しばらく宮城県におりました。

たが、今年四月に東成瀬に戻って来ました。以前は介護職をしていましたのでその時の経験を活かしながら、皆さんの住み良い生活のお手伝いが出来ればと思います。これから各地域の活動等でお目にかかることになると思いますので、よろしくお願い致します。

平成27年度赤い羽根共同募金運動実施中

～地域の福祉 みんなで参加～

平成27年度『赤い羽根共同募金運動』が実施されております。寄せられた募金は、雪下ろし事業や、ふれあいいきいきサロン、子育て支援事業等の様々な地域福祉活動に役立てられます。皆様のあたたかいご協力をお願いいたします。

運動期間 10月1日～10月31日まで



ふれあい レポート



7/23 大柳地区ふれあいいきいきサロンにてうちわ作りを行いました。



8/17 下田地区ふれあいいきいきサロンにて紙すき体験を行い、ハガキを作りました。



9/18 老人クラブバレーボール交流会が行われました。



8/12 なるせゆいっこの会の買い物ツアーが行われました。



9/17 民生委員協議会では障がい者支援施設愛光園を視察しました。



9/20 母子寡婦福祉会では、羽後町との交流会でユニカールを行いました。

東成瀬村シルバーバンクでは随時仕事のご依頼を受け付けております。お引き受けできる主な仕事と1時間あたりの単価は次のとおりとなっております。

- ・除雪……1、100円
- ・冬囲い……1、100円
- ・窓ふき……880円
- ・案内状宛名書き(毛筆)……1枚55円

その他の作業について
も内容によつてご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせください。

東成瀬村シルバーバンクでは随時仕事のご依頼を受け付けております。お引き受けできる主な仕事と1時間あたりの単価は次のとおりとなっております。

☎(47-2700)

Q シルバーバンクに冬囲いを依頼したいのですが、どこに連絡すればいいでしょうか？

A シルバーバンク事務局は社会福祉協議会内にありますので、こちらに連絡ください。

福祉相談

question

Q&A
answer

協賛金をいただきました

たすけあいチャリティショー開催にあたり次の82団体・事業所の皆様より温かいご支援をいただきました。心よりお礼申し上げます。
この協賛金は、配分委員会で審議ののちに配分し大切に活用させていただきます。(敬称略)

- ・佐々勝建築
- ・(有)ナルセ測量設計
- ・成瀬砕石(株)
- ・なるせ農園(株)
- ・永伝寺
- ・大橋建設(株)
- ・理容カコ
- ・センター食堂
- ・読売センター増田
- ・グループホームすずらん東成瀬
- ・(資)鈴木林業
- ・山谷自動車工業
- ・東成瀬郵便局
- ・こまち農協東成瀬支店
- ・社会福祉法人なるせ保育園
- ・特別養護老人ホーム幸寿苑
- ・たいら理容
- ・(株)OGACHIコスモテック成瀬
- ・佐々木勇雄左官
- ・つちや理容
- ・高橋鉄工所
- ・(株)プロジェクトIPA
- ・(有)高橋土木
- ・(株)アキタバレイアン第三工場
- ・(有)東建工業
- ・デイサービスセンターなるせ
- ・(有)成瀬産業
- ・平良美容院
- ・グルメペンションお山の大將
- ・政技建
- ・谷藤商店
- ・なるせ温泉東仙歩
- ・酒のすがわら
- ・本久商店
- ・大学商店
- ・(有)成瀬清掃社
- ・高橋林業
- ・吉野電気工事
- ・天郷乃湯
- ・(株)増田印刷所
- ・アクアス横手店
- ・(株)こまちライフサービス
- ・カットハウスゆみん
- ・デイリーヤマザキ東成瀬店
- ・(株)まごころ工房
- ・商店
- ・鮮魚店
- ・ジュネスデンタルクリニック
- ・雄勝広域森林組合東成瀬支所
- ・佐々木建築
- ・高橋建築
- ・タゴナイ自動車
- ・後藤旅館
- ・美容室ピュア
- ・(有)ライフ・ライン・ジャパン
- ・東成瀬商工会
- ・沼倉治療院
- ・(株)風鈴
- ・ティール・ウエア
- ・和泉魚店
- ・農事組合法人なるせ加工研究所
- ・岩井ホンダ
- ・谷藤塗装店
- ・佐々木商店
- ・翔和鮮魚店
- ・翔和建築設計
- ・龍泉寺
- ・備前建設
- ・谷藤設備
- ・合居砕石(株)
- ・ファッショントーイングタカト
- ・(株)佐々木機械土木
- ・半田商店
- ・(有)佐々木工業
- ・栗駒リゾート(株)
- ・(株)鈴木建設工業
- ・(有)鈴木興産
- ・榎台靴加工所
- ・(株)赤べこ仙人ファーム
- ・(有)さとう
- ・秋田電気通信(株)
- ・(株)かんきょう

ありがとう善意

(七月・十月)

次の方々より社会福祉協議会の善意銀行にご厚志がありました。厚くお礼申し上げます。

★寄付金

- 高橋 忠治 様(岩井川)
- 匿名 様(田子内)
- 福地 初治 様(田子内)

表彰

◎秋田県知事表彰

- 社会福祉団体関係者功労
- 谷 藤 怜 子(岩井川)



この「福祉だより」は、皆様からの共同募金の一部を利用して発行しています。

行事予定

10がつ

- 22日(木) 肴沢・蛭川地区ふれいきサロン
- 〃 大柳地区ふれいきサロン
- 24日(土) 中学生ふれあいボランティア
- 28日(水) 社協監査
- 31日(土) 中学生ふれあいボランティア

11がつ

- 6日(金) 肴沢・蛭川地区ふれいきサロン
- 10日(火) 平良地区ふれいきサロン
- 13日(金) 岩井川・入道地区ふれいきサロン
- 16日(月) 下田地区ふれいきサロン
- 〃 手倉地区ふれいきサロン
- 17日(火) 榎台・五里台地区ふれいきサロン
- 19日(木) 滝ノ沢地区ふれいきサロン
- 〃 大柳地区ふれいきサロン
- 20日(金) 田子内地区ふれいきサロン
- 27日(金) 民生委員協議会11月定例会

- ※ 11 月 上 旬 : 各地区ネットワーク連絡会
- ※ 11月毎週土曜日 : 中学生ふれあいボランティア
- ※ 毎週 火・金曜日 : 配食サービス
- ※ 毎週 木 曜 日 : 外出サービス

お知らせ

雪下ろしサービス事業について

冬を間近に控え、社会福祉協議会では今年も、雪下ろしサービス事業を行います。サービスを利用できる方は、非課税世帯であり、村内に居住する六十五才以上の老人世帯、単身の重度身体障がい者、母子世帯の方で冬期間の雪下ろし・徐排雪が困難な世帯となっております。十一月十日まで利

用希望の申込みを受け付けておりますので社会福祉協議会又は、地区の民生委員までご連絡ください。併せて、雪下ろし活動員の登録も受け付けております。詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。

☎ 四七二七〇〇

